

森林文化情報学特論実験 (2単位)

担当者氏名 宮林茂幸・佐藤孝吉・関岡東生

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

森林情報学特論実験・演習においては、国民経済における健全な森林利用の方向や農山村の活性化あるいは林業振興を図るために、森林・林業・林産業・山村などに関する多様な情報を収集する方法と分析する理論並びに実践の課題について講義する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

<u>地域政策</u>	<u>森林計画</u>	<u>山村経済</u>	<u>環境経済政策</u>
<u>地域計画</u>	<u>森林経営</u>	<u>森林教育</u>	<u>地域振興</u>

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習 (予習復習) 等の内容と分量
1	森林資源分析	インタビュー, アンケート, 森林測定, 森林計画などのフィールド調査を演習する。 テーマに関わる ①課題の設定, ②情報収集の方法, ③収集した情報の分析, ④考察の論理展開 について, 演習を行う。	個々の学生のテーマに基づいた論文, 研究申請書, 報告書などの取りまとめなどによる, 実践的な演習を行う。
2	森林利用政策演習		
3	森林造成政策演習		
4	林業構造政策演習 (1)		
5	林業構造政策演習 (2)		
6	森林計画演習 (1)		
7	森林計画演習 (2)		
8	森林経営演習 (1)		
9	森林経営演習 (2)		
10	森林会計分析		
11	森林教育演習 (1)		
12	森林教育演習 (2)		
13	森林教育演習 (3)		
14	森林教育と文化 (1)		
15	森林経営と文化 (2)		

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)
担当教員より事前に周知する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)
担当教員より事前に周知する

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

レポートによって評価する

◆オフィスアワー

各教員より最初の講義時に指示をする。

◆その他受講上の注意事項